

# 工事請負契約の締結

## 旧東小学校宿泊施設と自治センター改築工事に関する質疑

■矢山 武 議員

宿泊施設で、維持管理をしていくのに人件費、経費は一定に宿泊等でカバーできるのか、運営の考え方は。

■企画課長

町の方針として、必要経費は法定管理費とし、人件費は現在持ち出しをしない方向で自治会と協議を進めている。

■企画課長

自治会の中に宿泊施設部を設けて、将来は法人化も視野に、旅館法の手続きを行う。30人の宿泊が可能な施設となっている。

■仲行 洋 議員

直営ということを知り、初めてこの場で聞いた。人件費を出さないで十分にやっていたのか。

■企画課長

現在、自治会と協議中のため具体的には答えられない。

■田谷幸奏 議員

東日本大震災の緊急避難施設ということで模様が替わったが、短期間で改修することが果たしているのか。費用対効果を検討されたか。

■徳光義昭 議員

町の責任と東自治会の責任を明確にして進めるべきだと思うが。

■企画課長

基本的な改修の考え方は避難施設として利用する。

■生田智康 議員

事故が発生した場合、その責任は誰がとるのか。

■企画課長

事故等の原因によって責任の所在が違ってくる。

■岡田武士 議員

旅館業の経営には調理師免許が必要ではないか。宿泊料金の設定はどうか。上水道が引いてあるか。

■企画課長

調理師免許でなく保健所の許可が必要である。

る。宿泊料金は、設置管理条例で設定される。水は上水道である。

■新原 浩 議員

施設についての有形効果について、もっと具体的な説明が必要。

■企画課長

十分認識している。

■福田 豪 議員

施設はかなり熱源を必要とする。熱源対策は。

■建設課長

プロパンガスで対応する。

工事請負契約の締結については、賛成多数で可決した。



旧東小学校 自治センターと宿泊施設に改修